

第20章 中沢前遺跡の調査

I 遺跡の立地と環境

中沢前遺跡は、東武東上線ふじみ野駅の南約200m、さかい川の谷頭部から約700m下った右岸、標高17～18mに位置する。本遺跡の西側には西ノ原遺跡が隣接し、さかい川を挟んで北側には富士見市中沢遺跡がある。

2020年4月現在、33ヶ所で調査を行い、確認した遺構と遺物は旧石器時代(立川ローム層Ⅳ～Ⅲ層上面)の石器集中1ヶ所と、縄文時代とみられる土坑とピット、中近世の土坑・地下室・溝である。縄文時代の遺物は前期の黒浜式と中期の加曽利E式の土器片が遺構外から出土しているがごく僅かである。中近世の遺構からは陶磁器等が出土しており、その中に須恵器片等が含まれており、既期の遺構の存在も予想されるが、遺跡の範囲や内容については未だ確定していない。

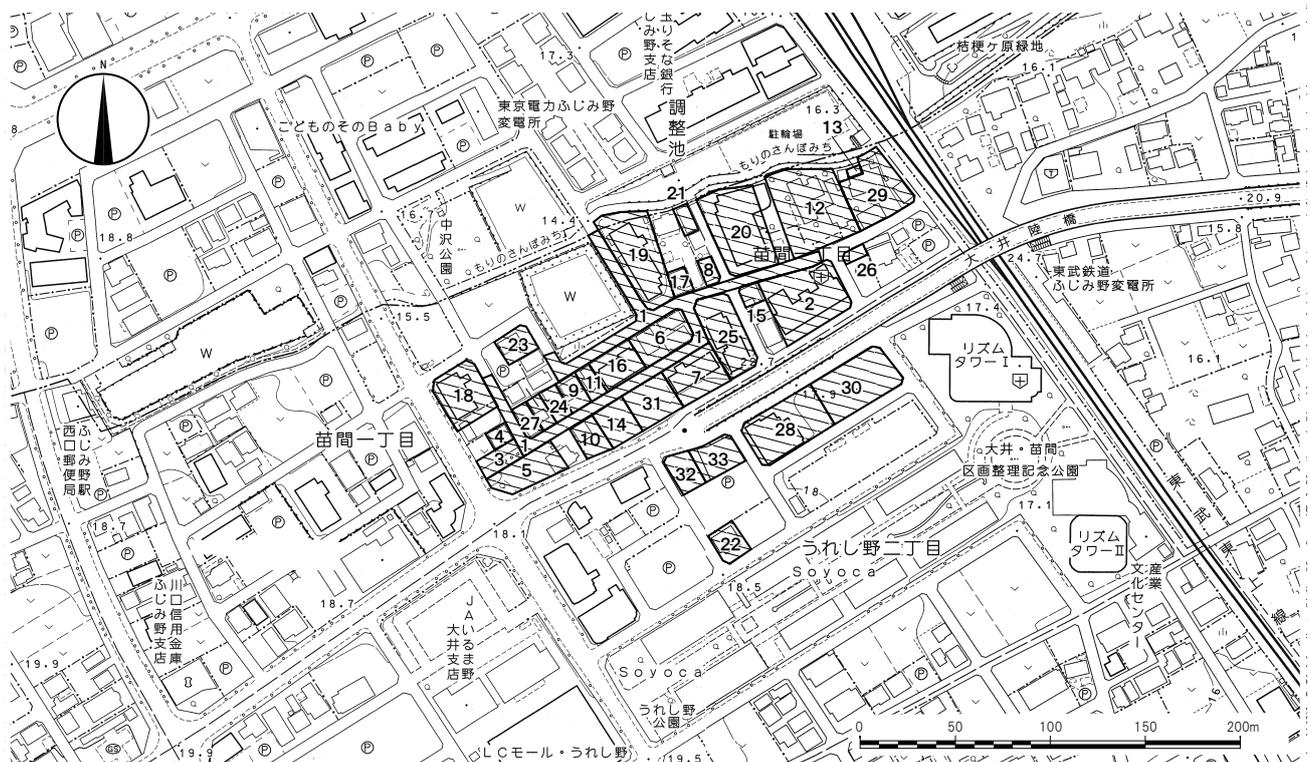
II 中沢前遺跡第32地点

(1) 調査の概要

調査は共同住宅建設に伴うもので、原因者より2019年1月15日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の南部に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため2019年1月30日に試掘調査を実施した。

試掘調査は幅約1.5mのトレンチ3本を設定し、重機による表土除去後人力による表面精査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは約40～60cmである。

調査の結果、遺構・遺物は確認されなかったため、写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえで埋戻し、調査を終了した。



第126図 中沢前遺跡の地形と調査区 (1/4,000)

第63表 中沢前遺跡調査一覧表

地区 地点	所在地	調査期間 ()は試掘調査	開発面積 (㎡)	調査面積 ()は試掘	調査原因	確認された遺構と遺物	備考	所収報告書
1	苗間 184-1、189-3	1990.8.28～10.18	1,155		道路	土坑、ピット、縄文土器		大調 6
2	苗間 221-3	(1991.3.14～18)	1,333		個人住宅	遺構なし、縄文土器		町内Ⅰ
3	苗間字西ノ原 189-3	(1992.10.1・2)	272		個人住宅	遺構遺物なし		町内Ⅱ
4	苗間字西ノ原 201-2	(1992.11.13) 1992.11.14～20	168		個人住宅	土坑、ピット、土器片		町内Ⅱ
5	苗間字西ノ原 184-1	(1993.2.13～18)	732		駐車場	遺構遺物なし		町内Ⅱ
6	苗間 202-1	(1993.4.23～26)	506		個人住宅	土坑、縄文土器		町内Ⅲ
7	苗間 202-1・3	(1993.11.26～29)	687		駐車場	遺構遺物なし		町内Ⅲ
8	苗間 206-2	(1993.2.3・4)	137		事務所	遺構遺物なし		町内Ⅲ
9	苗間 190	(1995.8.23・24)	222		個人住宅	土坑		町内Ⅴ
10	苗間 185-1		174				未調査	
11	苗間 191-1	(1996.11.12)	155		個人住宅	遺構遺物なし		町内Ⅵ
12	苗間 221	(1996.12.18～20)	1,323		個人住宅	落とし穴、縄文土器		町内Ⅵ
13	苗間 1-7-5の一部						未調査	
14	苗間 191-1・4	(1997.2.26～3.2)	310		店舗	遺構遺物なし		町内Ⅶ
15	苗間 1-9-1	(1998.7.13)	109		個人住宅	遺構なし、縄文土器		町内Ⅷ
16	苗間 1-11-4・5	(1999.3.11～15)	482		共同住宅	遺構遺物なし		町内Ⅷ
17	苗間 1-6-2	(1999.3.11～15)	165		個人住宅	遺構遺物なし		町内Ⅷ
18	苗間 1-12	(1999.7.21～28)	620	(110)	店舗付共同住宅	遺構遺物なし		町内Ⅸ
19	苗間 1-6-1・9	(1999.7.23～30)	1,080	(360)	共同住宅	土坑、遺物なし		町内Ⅸ
		(1999.11.25～30)	374	(231)	駐車場	溝、ピット、堀跡、縄文土器		町内Ⅸ
20	苗間 1-7-1	(2003.2.3～5) 2003.4.7～6.3	978	762	老人介護施設	石器群、集石、落とし穴、土坑、溝、 溝状遺構、ピット、地下室、柵列、 縄文土器等		大調 21
21	苗間 1-6-4・5	(1999.11.29～30)	120	(19)	個人住宅	遺構なし		町内Ⅸ
22	うれし野 2-15-15	(2000.5.25・26)	212	(20)	個人住宅	遺構遺物なし		町内Ⅹ
23	苗間 1-11-1	(2001.5.11～15)	261	(85)	個人住宅	旧石器礫群、旧石器		町内Ⅺ
24	苗間 1-11-4	(2003.2.7～13)	185	(68)	個人住宅	境界溝		町内Ⅻ
25	苗間 1-10-8	(2004.6.4～10)	809	(225)	共同住宅	土坑、ピット、石器		町内Ⅻ
26	苗間 1-11-13	(2005.11.30～12.1)	170	(54)	個人住宅	遺構遺物なし		市内 2
27	苗間 1-11-4	(2010.2.9・10)	170.2	(50)	個人住宅	遺構遺物なし		市内 8
28	うれし野 2-8-1 他	(2011.6.8～14)	1,016	(295)	共同住宅	遺構なし、縄文土器		市内 14
29	苗間 1-8-3～7	(2012.10.1～5)	389	(77)	店舗	土坑、ピット、縄文土器		市内 15
30	うれし野 2-8-2 他	(2013.2.4)	1,090	(60)	駐車場	遺構遺物なし		市内 15
31	苗間 1-10-5	(2013.5.8～10)	381	(147)	共同住宅	遺構遺物なし		市内 18
32	うれし野 2-7-1・9	(2019.1.30)	312	(85.58)	共同住宅	遺構遺物なし		市内 25
33	うれし野 2-7-2	(2019.3.8)	388	(51.88)	分譲住宅	遺構遺物なし		市内 25

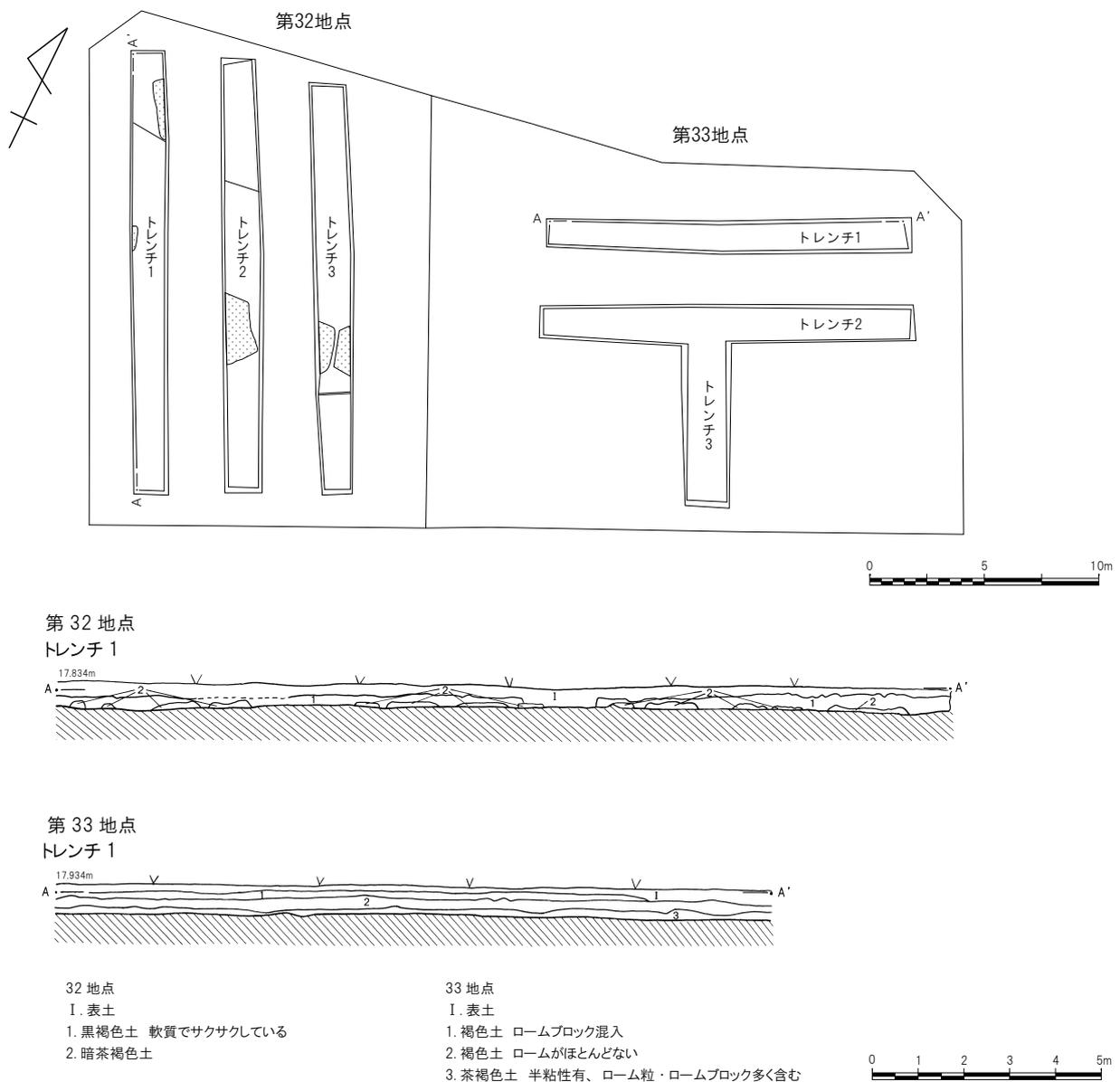
Ⅲ 中沢前遺跡第 33 地点

(1) 調査の概要

調査は分譲住宅建設に伴うもので、原因者より 2019 年 2 月 21 日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の南部に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため 2019 年 3 月 8 日に試掘調査を実施した。

試掘調査は幅約 1.5m のトレンチ 3 本を設定し、重機による表土除去後人力による表面精査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは約 50 ～ 60 cm である。

調査の結果、遺構・遺物は確認されなかったため、写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえで埋戻し、調査を終了した。



第 127 図 中沢前遺跡第 32・33 地点調査区域図 (1/300)、土層 (1/150)



中沢前遺跡第 33 地点トレンチ 1